

耕地林業課 林務係 内線2434

■火入れ許可申請について

町内の森林又は森林の周囲1kmの範囲内にある土地に火入れをするときは、許可を受ける必要があります。

空気が乾燥している時期は、山火事の発生する危険性が増大します。一度、山火事が発生しますと、大切な財産が瞬時に失われてしまいます。

山火事の原因は、野焼きからの延焼によるものが多いので、火の取扱いには、十分気を付けましょう。

申請・詳細につきましては、お問い合わせください。

総務課 交通防災係 内線2215

■年末年始の交通事故防止運動について

実施期間

12月22日(土)～1月10日(木)まで
スローガン

年末年始 マナーアップで 事故防止
運動の最重点

高齢者の交通事故防止

～歩行中・運転中における事故防止～

運動の重点

飲酒運転の根絶

飲酒運転「8(やっ)せん運動」の展開

夕暮れ時と夜間における交通事故防止

「しっかり--点けて(付けて)・確認」運動の展開

後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

すこやか長寿課 介護給付係 内線2174

■地域密着型サービス事業所の指定について

介護保険のサービスとして「小規模多機能型居宅介護サービス」を提供する事業所を、新に地域密着型サービス事業所として指定しました。

地域密着型の介護保険サービスとして、「通い」「泊まり」「訪問」の三つのサービスを組み合わせ、事業所の近辺に居住する方を対象にサービスが提供されます。

指定事業所名称= 寄り合い処 のどか

指定事業種類= 小規模多機能型居宅介護

事業所所在地= さつま町求名13564

(グループホームのどか隣接)

指定期日= 平成19年10月15日

すこやか長寿課 高齢者ふれあい係 内線2171

■敬老商品券のご利用はお済みですか

80歳到達者・90歳到達者の方に贈呈しました敬老商品券の有効期限は、平成20年2月29日までとなっています。

まだご利用されていない方は、お早めにご利用ください。

さつま町地域包括支援センター ☎52-4690

■あなたの地域や職場、サークルで「認知症を知る集い」を開きませんか

認知症は、いったん発達した知能が、脳やからだの病気によって、ふだんの社会生活に支障をきたすまで低下した状態のことをいいます。

認知症は特別な病気ではなく、だれでもなる可能性のある病気です。しかし、認知症になったからといって、何もできないという訳ではありません。家族や地域の人達の関わりにより、住み慣れた場所で、その人らしさを失わずに生活することもできます。

まず、認知症を正しく理解し、認知症の人との接し方を知ることが大事です。地域や職場、サークルなどで認知症について知りたいという要望がありましたら、さつま町地域包括支援センターに御連絡ください。認知症キャラバンメイトが向いて、認知症についての話をいたします。研修時間は概ね1時間から1時間30分程度です。

詳しくは、さつま町地域包括支援センター(すこやか長寿課内)内線2172又は、☎52-4690(直通)へお問い合わせください。

農政課 畜産係 内線2424・2425

■鶏等を飼われている方々へ

今年1月から2月にかけて宮崎県と岡山県で鳥インフルエンザが発生し、養鶏農家に大きな被害を与えました。この発生のひとつの要因として、野鳥やネズミなど小動物による鳥インフルエンザウイルスの媒介が考えられています。養鶏農家及び庭先などで鶏類を飼われている方についても次のことに注意してください。

皆さんが飼養する鶏などの健康観察を確実に行ってください。

野鳥などと鶏が接触しないよう鳥小屋の補修・防鳥ネットなど侵入防止対策を行ってください。鶏などに与える飲水は、水道水を使用してください。また、野鳥のふんなどが混入しないように取

建設課 道路維持係 内線2254

■「ろまんちっく街道クリーン作戦」参加者募集!

さつま町では、現在「ろまんちっく街道クリーン作戦」を推進中です。ろまんちっく街道クリーン作戦とは、アメリカで始まったアダプト・ア・ハイウェイ・ボランティア・プログラム(道路等の里親監理制度)をモデルとし、これをさつま町版におきかえたもので、自分たちの住む町を住民自ら清掃作業を行うことで、環境美化や郷土愛を育てていこうとするボランティア活動です。

内容について

従来より各公民会や通り会、親睦会、企業などで実施されている空き缶拾いや除草作業と同じですが、この作戦は無理のない範囲で年に数回実施していただきます。

住民による活動を推進し、道路や公園などの公共的な施設をより身近なものとして受け止めていただくとともに、活動を通して環境美化はもとより、地域の活性化につながればと考えています。

行政としても、この作戦を支援していきます。

ゴミ袋や軍手など消耗品の支給をします。

また、安心して作業が行われるようボランティア保険に加入します。ボランティア保険料は町で負担します。

希望者は申込書を提出してください。

(登録証を発行いたします。)

作業中の事故などの管理や作業内容などを把握するため、申込書を提出していただくことにしています。詳しくは建設課道路維持係または各総合支所土木管理係までご連絡ください。

収集ゴミの取り扱いについて

登録証をクリーンセンターで提示すれば、ボランティア活動として取り扱ってもらえます。燃えるゴミ、資源ゴミ、不燃・粗大ゴミは、基本的に決められた方法で処理してください。街路樹や木・竹類の剪定くずなどの処分が、町中などで困難な場合はご連絡ください。

収集ゴミの処理がどうしてもできない場合は、参加団体などの代表者と協議をして処理方法を決めます。

その他活動をする上で、相談や問題などがある場合はご連絡ください。

連絡先

本庁建設課 道路維持係 内線2254

鶴田総合支所 土木管理係 内線4221

薩摩総合支所 土木管理係 内線6142

り替えてください。

鶏舎の内外をこまめに消毒してください。お問い合わせや鶏などに異常を発見したら北薩家畜保健衛生所 ☎0996-22-2184 又は、役場農政課畜産係へ連絡ください。

鶏卵・鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザが人に感染することは世界的にも報告されていません。

文化課 文化係 内線2551

■かごしま地域文化創造事業の開催について

12月16日(日)、薩摩川内市の鹿児島純心女子大学江角記念ホールで、「かごしま地域文化創造事業」の北薩地区イベントが開催されます。

学習・交流型イベントでは、尚古集成館館長田村省三氏による基調講演や劇団シシン川内による歴史劇、「薩摩の歴史と文化」と題したシンポジウムや育成事業団体の成果発表も行われます。

本町からは、「さつま民謡同好会」「白男川小学校和太鼓少年団」の2団体が5月から取り組んできた学習の成果を発表します。

このほか、薩摩川内市合同短歌会・薩摩川内市合同俳句会の作品展示もあります。入場無料ですので、皆さんお誘い合わせの上ご来場下さい。

企画広報課 広報統計係 内線2223

■製造事業所の皆様へ統計調査に御協力ください

平成19年工業統計調査を12月31日現在で行います。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な御記入をお願いします。

経済産業省
鹿児島県
さつま町

守ろう! 確かめよう! この最低賃金

鹿児島県 最低賃金
1時間619円

鹿児島県最低賃金が平成19年10月26日より時間額619円に改正されました。